

令和6年度
第1回湧別町総合教育会議議案

日 時 令和7年1月17日（金）
午後4時00分
場 所 湧別町文化センターさざ波
多目的ホール

湧別町総合教育会議

会 議 次 第

1 開 会

2 町長あいさつ

3 教育長あいさつ

4 協 議

(1) 議案第1号 湧別町教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の
大綱の策定について

(2) 協議第1号 幼小連携教育について

(3) その他

5 閉 会

議案第1号

湧別町教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱の 策定について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第1条の3第1項の規定に基づき、次のように教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を策定する。

記

- 1 第3期湧別町総合計画 4（教育文化）豊かな心とふるさとを愛する心を育むまちづくりをもって、大綱とする。
- 2 対象機関 令和6年度から令和8年度まで

令和7年1月17日提出

湧別町長 刈田 智之

提案理由

教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策を定めようとするものである。

協議第1号

幼小連携教育について

幼小連携教育について、次のように協議するものとする。

記

別紙のとおり

令和7年1月17日提出

湧別町長 刈田 智之

東京都中央区の取組

1 保幼小接続期カリキュラムについて

(1) 中央区基本計画2013（平成25年3月策定）

- ・子どもが輝く子育て・教育のまちづくりを謳っている
- ・5年間で進める教育施策についてまとめている

(2) 保幼小連携の実際

- ・各保育所、こども園、幼稚園、小学校間の幼児・児童の交流
- ・保幼小管理職が区としての連携を考える保幼小連絡会の実施
- ・保幼小の保育士や教員が合同の研修会を実施

(3) それぞれの小学校区での連携

- ・幼児の現状と児童の現状を抑えたうえで研究仮説を設け、3歳から小学校6年生までのそれぞれの段階での目指す幼児像と児童像を明記して幼小で共有

2 幼稚園児と小学生との交流活動

(1) 継続性のある交流活動

- ・日常生活を通じた交流活動の実施

(2) 合同指導案の作成

- ・幼小の幼児と児童の交流当日の指導案を合同で作成
- ・展開（例）

	年中組（◆歳児）		◆年生
時間	○幼児の動き ☆援助・環境	主な活動	●5年生の動き ★手立て
13:00	○各遊びの紹介を聞く ☆	①各遊びのCMタイ ム	★ ●CM 担当は◆歳児の前へ 出て説明する
13:10	○ブースを回って遊ぶ ☆	②交流活動	●Aグループ 案内係 → ブース ●Bグループ ブース → 案内係 ★
13:45	○◆年生に楽しかったこ とを伝える ☆	③インタビュータイ ム	★
13:50	○降園準備をする	④帰りの身支度	●見送りを行う

14:10	☆ ○降園する		●片付け 今日の振り返り
-------	------------	--	-----------------

(3) 接続カリキュラム

・幼稚園と小学校入学当初の接続のためのカリキュラムを各小学校区で作成

時期	5歳児後半		小学校入学当初	
要児学 領とび の指 導の 繋 がり の 教 育 イ	環境を通して行う教育 (遊びを通しての総合的な学び) 幼稚園教育要領 5領域 健康 人間関係 環境 言葉 表現		教科教育(自覚的な学び) 小学校学習指導要領 国語科 道徳科 算数科 体育科 生活科 英語活動 音楽科 特別活動 図画工作科	
期	13期(10月中旬 ~12月中旬)	14期(1月上旬 ~3月中旬)	15期(4月上旬 ~5月上旬)	16期(5月上旬 ~9月上旬)
して) 学 び の 姿 の 繋 がり (「幼 児 期 の 終 わ り ま で に 育 っ て ほ し い 姿 」 を 軸 と	(1)健康な 心と体			
	(2)自立心			
	(3)協同性			
	(4)道徳性・ 規範意識の 芽生え			
	(5)社会生 活との関り			
	(6)思考力 の芽生え			
	(7)自然との 関り・生命尊 重			
	(8)数量や図 形、標識や文字 への関心・感覚			
	(9)言葉に よる伝え 合い			
	(10)豊か な感性と 表現			
ねらい				
	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 (1)健康な心と体 (2)自立心 (3)協同性 (4)道徳性・規範意識の芽生え (5)社会生活と の関り (6)思考力の芽生え (7)自然との関 り・生命尊重 (8)数量や図形、標識や文字へ の関心・感覚 (9)言葉による伝え合い (10)豊かな感性と表現		小学校学習指導要領 第1章 総則 学校段階間の接続	

